

日本の見えない貧困

日本では、6人に1人が平均より低い所得で生活する「相対的貧困」といわれています。

これまで“見えない貧困”とされてきた「女性」「子ども」の貧困について、またコロナ禍における貧困について、なにが問題でどんな支援が必要なのか考えましょう。

★キーワード：貧困、女性の貧困、子どもの貧困、コロナ禍の貧困

★対象：貧困問題に興味がある人、支援者、行政

●●●貧困問題の基礎知識●●●

368.2/セン	先生、貧困ってなんですか？：日本の貧困問題レクチャーブック (自立生活サポートセンター もやい／合同出版)	2017 年
ホームレスや生活保護、子どもや高齢者の貧困など、日本の貧困について、12の切り口から豊富なデータを用いてわかりやすく解説する。コピーして使うことができるワークシートつき。		
K368.2 /ウツ	13歳から学ぶ日本の貧困：日本をむしばむ“貧困”が60分で見えてくる (宇都宮健児／青志社)	2009 年
貧困と格差の違いや相対的貧困など、貧困についての基礎知識をわかりやすく解説する。中学生向けだが、大人にとってもわかりやすい内容。		
368.2/ユア	反貧困：「すべり台社会」からの脱出 (湯浅誠／岩波書店)	2008 年
貧困を自己責任とする風潮や、セーフティネットが崩れつつある日本社会の課題について、わかりやすく書かれている。支援活動をしている著者が現場から見えてくる実態を伝える。		

●●●女性の貧困●●●

367.4/ナカ	シングルマザーの貧困はなぜ解消されないのか ：「働いても貧困」の現実と支援の課題 (中園桐代／勁草書房)	2021 年
第1部でシングルマザーの自立がどうして困難なのかを分析する。労働実態調査から、日本のシングルマザーの貧困率の高さの原因を明らかにする。		
366.8/シン	シングル女性の貧困：非正規職女性の仕事・暮らしと社会的支援 (小杉礼子ほか // 編著／明石書店)	2017 年
第3部では、非正規職シングル女性をどう支援していくか、支援現場での対応を紹介する。第4部では「非正規職シングル女性の社会的支援に向けたニーズ調査」の概要と結果を見ることができる。		
367.21/イイ	ルポ貧困女子 (飯島裕子／岩波書店)	2016 年
就職氷河期以降の若年女性たちはどんな困難を抱えて生活しているのか。インタビューを通じて、女性たちの貧困の実態に迫る。第2章では、無業女性のための就労支援をしている団体の活動を紹介する。		

367.21/エヌ	女性たちの貧困：“新たな連鎖”の衝撃 (NHK「女性の貧困」取材班／幻冬舎)	2014 年
見えづらい女性の貧困について、シングルマザーや風俗で働く人、非正規雇用など多くの事例を紹介する。終章では、若年女性の貧困についてデータを読み解きながら分析する。		

●○●子どもの貧困●○●

369.4/ヤマ	子どもの貧困調査 (山野則子／明石書店)	2019 年
第1部では子どもの貧困に関する調査の意義や貧困の概念を、第2部では豊富なデータを基に、生活上のニーズに着目して貧困のさまざまなかたちを明らかにする。		
369.4/アサ	「子どもの貧困」解決への道：実践と政策からのアプローチ (浅井春夫／自治体研究社)	2017 年
第Ⅰ部では、子どもの貧困を理論的に捉え、解決への基本的な課題を整理して解説する。第Ⅱ部では、子ども食堂や学習支援塾などさまざまな支援活動を紹介し、それぞれの課題を指摘する。		
369.4/マツ	子どもの貧困ハンドブック (松本伊智朗 他 // 編著／かがわ出版)	2017 年
STEP1～STEP6 では、貧困と社会、子どもの貧困について解説する。STEP5～STEP10 では子どもの貧困への支援、地域の支援・対策を紹介している。巻末にブックガイド、子どもの貧困対策法・大綱を掲載。		
【サイト】 子どもの未来応援国民運動（内閣府）		https://kodomohinkon.go.jp
子どもの貧困について国や自治体が行う支援のほか、当事者の親子・支援したい人・支援団体向けの情報がまとめられている。2015 年に施策を促進するためにスタートした運動。		

●○●コロナ禍の貧困●○●

367.21/イイ	ルポ コロナ禍で追いつめられる女性たち：深まる孤立と貧困 (飯島裕子／光文社)	2021 年
コロナ禍で女性たちがおかれた困難な状況が露呈した。シングルマザーやエッセンシャルワーカー、単身女性など、当事者への取材を通じて、制度上の綻びやその背景を探る。		
369.4/コア	つながり続けるこども食堂 (湯浅誠／中央公論新社)	2021 年
第3章ではコロナ禍でのこども食堂の動きを紹介し、第4章では今後の可能性について解説する。コロナ禍で着実に数を増やしているこども食堂の果たす役割について知ることができる。		
【サイト】 静岡県女性応援メッセージ（静岡県）		https://www.pref.shizuoka.jp/kenmin/km-150/jyouseiuen/top.html
相談による支援、生活支援、就業支援、ひとり親支援など、静岡県の各種相談窓口が一覧になっている。コロナ禍で様々な困難を抱える静岡県内の女性を誰一人取り残さないために作られた。		

●○●あなたと情報をリンク！男女共同参画をもっと身近に！●○●

静岡県男女共同参画センター あざれあ図書室

〒422-8063 静岡市駿河区馬淵 1-17-1 TEL：054-255-8763 Mail：library@azarea-navi.jp